

「産学協働人材育成ネットワーク(Japan Cooperative Education Network)」設立準備フォーラム

大学教育における新たな視点

「社会的・職業的自立」につながるコーオペ教育の可能性

企業が学生に求める能力水準は高まり、若者一般に対する企業の評価は厳しい。知識基盤社会と言われる今日、大学は社会に有為な人材を送り出す最大の供給源としての役割を強く求められている。しかし、大学“だけ”の力で、このような社会からの要求に応え、学生を「社会的・職業的自立」に必要な能力を備えた人材として育成するには限界がある。有為なる人材の育成を進めるうえで、産業界と大学の協働が鍵であることは、論を待たない。

本フォーラムでは、コーオペ教育の世界的リーダーのお一人でもある世界コーオペ教育協会(WACE)CEOのポール・ストーンリー氏をお招きし、産官学が連携し人材を育成すべき意義、課題、大学教育の位置付け等について諸外国の事例を通してご講演をいただく。また、キャリア教育、就業力の育成における産官学連携の意義について、中央教育審議会「キャリア教育・職業教育特別部会」委員の渡辺三枝子氏にお話しいただく。

「コーオペ教育」は、日本ではあまり知られていないが、約100年前に北米で始まり、今や広く世界各国で活発に展開されている、産官学が連携した教育プログラムである。大学教育にどのような可能性をもたらすのか、新たな視点から議論を展開したい。

日時

2011. **1.15** (土)
14:00～17:30

会場

キャンパスプラザ京都
5階第1講義室

▼お申し込み(先着250名)・会場の詳細については、裏面をご覧ください。

プログラム

開会挨拶

藤岡 一郎 京都産業大学学長

講演 I (60分)

「大学教育におけるコーオペ教育の意義 —その現状と効果」

Dr. Paul Stonely(ポール・ストーンリー氏) WACE(World Association for Cooperative Education)CEO

日本語通訳: 田中 寧 京都産業大学経済学部教授



講演 II (40分)

「キャリア教育、就業力の育成における産官学連携の意義 —その必要性と課題」

渡辺三枝子氏 立教大学大学院特任教授・日本キャリアデザイン学会前会長



パネルディスカッション (60分)

「産官学による人材育成とコーオペ教育・大学教育」

パネリスト Dr. Paul Stonely

パネリスト 渡辺三枝子氏

パネリスト 内海 美保氏 経済産業省近畿経済産業局地域経済部産業人材政策課長

進行 松高 政 京都産業大学経営学部准教授

紹介 (10分)

「産学協働人材育成ネットワーク(JCEN)の設立構想」

松高 政

閉会挨拶

柴 孝夫 京都産業大学副学長



POWER UNIV.

京都産業大学

「産学協働人材育成ネットワーク(JCEN)」設立準備フォーラム

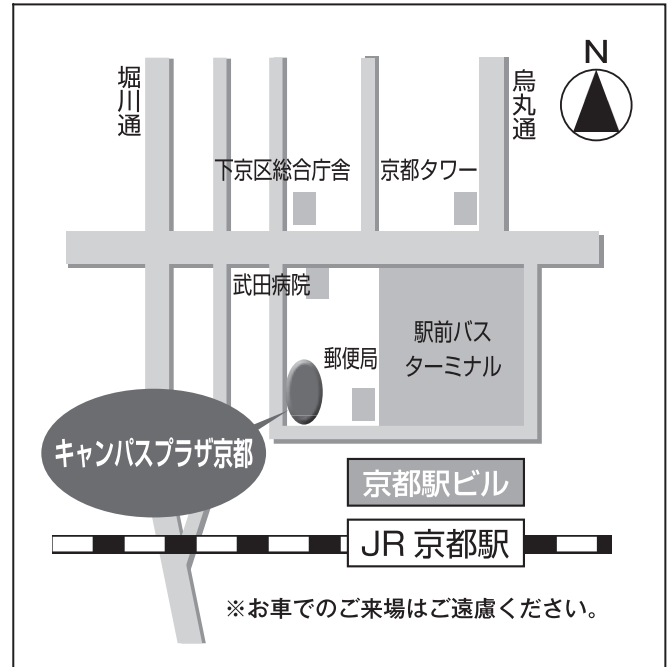
大学教育における新たな視点

「社会的・職業的自立」につながるコーオプ教育の可能性

参加申込方法(事前申込)・問合せ先

- FAXによる申込
本チラシの参加申込用紙をご記入の上、下記FAX番号へお送りください。
- メールによる申込
「JCEN設立準備フォーラム」と件名をつけていただき、参加申込用紙の内容を、下記アドレスまでご送信ください。
- 問合せ及び申込先
京都産業大学
キャリア教育研究開発センター事務室
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
TEL 075-705-1754
FAX 075-705-1939
E-mail: career-kaihatsu-center@star.kyoto-su.ac.jp
※定員250名
(先着250名で締切らせていただきます)

会場案内



JR 京都駅から出口C7より徒歩3分(JR 京都駅ビル駐車場西側)

FAX または、E-mail にてお申込みください。

入場無料

申込期限：2011年1月13日(木)まで

FAX：075-705-1939 (送信票不要)

E-mail：career-kaihatsu-center@star.kyoto-su.ac.jp

「産学協働人材育成ネットワーク(JCEN)」設立準備フォーラム 参加申込用紙

ふりがな			
氏名			
所属 (勤務先・役職)	(.)		
住所	〒 —		
電話番号	() —	FAX	() —
E-mail			